

プロトコール名 トポテシン/ランダ併用療法

- 進行・再発癌 術後補助化学療法 術前補助化学療法
 大量化学療法 局所療法 その他()

投与順	抗癌剤名(商品名・略号)	1日投与量	投与法	投与時間	投与日(d1, d8等)
1	イリノテカン(トポテシン・CPT-11)	60mg/m ²	div	90分	d1、8、15
2	シスプラチン(ランダ・CDDP)	60mg/m ²	div	120分	d1
3					

1コース期間 (次コースまでの標準期間)	4週間
総コース数	4コース
コース間での休薬の規定	※Grade3以上の血液毒性

減量規定・中止基準	※Grade4の血液毒性、高度な下痢
投与量の増量規定	なし
投与期間の短縮規定	なし
コースによる変化	なし
1日の中での抗癌剤投与順	なし
プレメディケーション・ポストメディケーション	プレメディケーション カイトリルバック、デカドロン

患者条件

※CTCAE v3.0

- ・PS 0~2
- ・主要臓器が機能が保たれている

除外規定

- ・PS 3以上
- ・コントロール不能な下痢を伴う症例、腸管狭窄などのある患者
- ・骨髄抑制のある患者・感染症を合併している患者
- ・間質性肺炎または肺線維症の患者
- ・多量の腹水、胸水のある患者
- ・黄疸のある患者
- ・硫酸アタザナビルを投与中の患者
- ・本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
- ・妊婦または妊娠している可能性のある婦人

実施上の注意点

- ・CPT-11により高度な下痢が生じることがあるので、発現時には適切に止瀉薬を用いる。
- ・COOPの総投与量が500mg/m²を超える場合は、蓄積性の神経毒性に配慮すること。